

11 / 21 (月) ~ 22 (火) の行事

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 11月17日(木) 16時00分

発表項目(行事名)	令和4年度北海道ワイン用ぶどう生産力向上現地講習会の開催		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>需要拡大が見込まれるワイン用ぶどうの生産力の向上に向け、単収の向上や品質の安定を図るため、本講習会を開催しますのでお知らせします。</p> <p>1 日時 (1) 空知会場：11月21日(月) 13:00～15:30 (2) 後志会場：11月22日(火) 10:30～14:30 ※ 天候等により内容の変更や中止となる場合があります。</p> <p>2 場所 (1) 空知会場 座学：浦臼町役場3階あかねホール(浦臼町ウラウスナイ183-15) 実習：(有)鶴沼ワイナリー(樺戸郡浦臼町於札内428-17) (2) 後志会場 座学：余市町中央公民館301・302会議室(余市町大川町4丁目143) 実習：細山ヴィンヤード(余市町栄町756番地)</p> <p>3 講師 フランス国家認定醸造士 榎本 登貴男氏</p> <p>4 内容 せん定技術講習(両会場の内容は同じ)</p>		
参考	<p>講師プロフィール 昭和46年にソニー(株)に入社し、国内外の事業をサポート。平成24年に一念発起し、仏ブルゴーニュに渡り、6年間、醸造とぶどう栽培について研修し、「上級技術者資格(BTS)」、「国家認定醸造士(DNO)」の資格を取得。現在は、長野県を中心にぶどう栽培者やワイナリーのサポートを実施。</p>		
報道(取材)に 当たって の お 願 い	<p>当日は座学講義後に実習会場へ車で移動するため、園地での実習のみを取 材の場合は各会場の座学講義終了前には、座学会場に来場してください。 (園地取材の場合の集合時間：空知14:00、後志13:00) ※ 後志会場は13:00に公民館駐車場から出発します。 各会場ともに全道各地の生産者約40名前後が参加予定です。 道民の皆様、道内のワイン用ぶどう生産に対する関心を高めていただけ るよう、当日の積極的な取材をよろしくお願ひします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	農政部生産振興局農産振興課花果樹係 (担当者：高橋、稲葉) ダイヤルイン：011-204-5436 内線：27-707、27-732		

令和4年度北海道ワイン用ぶどう生産力向上現地講習会開催要領

1 趣 旨

新たな日本ワインの表示制度の施行や地理的表示制度（G I）の「北海道」指定などにより需要拡大が見込まれるワイン用ぶどうについて、生産力の向上に向け単収の向上や品質の安定を図ることを目的として、本講習会を開催する。

2 主 催

北海道農政部生産振興局農産振興課

3 協 力

北海道ワイン株式会社

4 日 時

(1) 空知会場

令和4年（2022年）11月21日（月）13:00～15:30

(2) 後志会場

令和4年（2022年）11月22日（火）10:30～14:30（昼休憩含む）

※ 別途、3月に渡島会場で同様の講習会を開催予定です。

5 場 所

(1) 空知会場

① 集合場所～座学会場

浦臼町役場3階あかねホール（浦臼町ウラウスナイ 183-15）

② せん定実演会場

（有）鶴沼ワイナリー（樺戸郡浦臼町於札内428-17）

(2) 後志会場

① 集合場所～座学会場

余市町中央公民館301・302会議室（余市町大川町4丁目143）

② せん定実演会場

細山ヴィンヤード（余市町栄町756番地）

6 内 容

植栽～6年目頃までの木を対象としたせん定講習

座学・実演各60分程度

7 講 師

フランス国家認定醸造士 榎本 登貴男 氏

8 参集範囲

醸造用ぶどう生産者、試験研究機関、普及センター、（総合）振興局 等

9 その他

- ・ 天候等により内容の変更や中止とする場合があります。
- ・ 3月開催予定の渡島会場を含め、複数会場の受講はできません（1会場のみのお出席としてください。）
- ・ 会場では、マスク着用の徹底をお願いします。また、受付時の手指の消毒や参加者間の十分な距離の確保などの感染防止対策を実施します。
- ・ 出席希望者が多数となる場合は、各ワイナリーごとの参加者人数などをもとに出席者の調整をさせていただく場合があります。（出席の可否は開催日の5日前までに連絡します。）